

私の中の『プチ幸福感』

私は日常『小さな幸福』を感じながら『街歩き』をすることが好きだ。幸福の定義は人それぞれ違いがあると思うが、私の場合、仕事で一定の成果があり一区切りついたとき、学生時代に居住していた世田谷区へ『電車+昼食+散歩』の昼休み一時間コースを堪能する。※注意:決してサボっているわけではなく? 英気を養うために貴重な昼休みを有効に使っているのです。

【コース①】 ◎神田司町(会社)～都営新宿線-「小川町」→京王線「千歳烏山」→南へ進み→祖師谷公園→成城9～7～6丁目成城学園を左に見ながら、小田急線「成城学園前」到着  
➡①は「祖師谷公園の桜」が見事で春先が最高、そして「成城の邸宅街」、また駅前には「成城石井」で食材をチョイスし、改札向かいの「エノテカ成城学園前店」で、好みのワインを仕入れ『小さな幸せ』を醸し出す。

【コース②】 ◎神田司町(会社)～都営新宿線-「小川町」→京王線「千歳烏山」→南東へ進み→戸塚十字路を祖師谷通りへ→祖師谷5丁目『大勝軒』は当時19歳の私を魅了し37年経った現在でも餃子はモチモチジュシーで最高、つけそば旨し、ラーメン太麺も良き、最高峰の街中華のひとつであろう。

【まとめ】 ◎幸せの指標は人それぞれ異なるが、基本的に外気を爽やかに感じ吸い込む、特に世田谷の秋は『金木犀の香り』をいただきながら、例えば学生時代を思い出しセンチメンタルも悪くない。プチではない? 最高の贅沢と言えよう。  
また現在の我が家は、同い年の妻とのふたり暮らしで、たまに遊びに来る長男夫妻(墨田区在住)、次男夫婦(江東区在住)が結集すると『幸せの宴』が幕を開ける。

【日学連】 日学連のアゴラを始めてから10回目、年明けはこれまでの42名の理事に加え、監事のお二方、支部学連の会長であられる参事の方々、また委員会の委員の方にも声をかけていく計画です。  
日学連は、崇高な透明性を基本として運営していきます。登録選手、役員、応援していただけの皆さんと協力しながら、『アゴラ』も含め推進してまいりますので、よろしく願いいたします。

【おまけ】 ◎幸せの指標は人それぞれ異なるが、『小さな幸福感』があれば人生悪くない、空や川をいつもの角度を変え仰ぎ見て、外気を爽やかに吸い込み『優しい気持ち』になれば、『プチ幸福感』が舞い込んで来そうな予感? 次回は学生時代の中盤～後半を過ごした、『下北沢界限』に出没予定。